

MPE720 バージョンアップ情報

1. 機能追加・改善項目

MPE720 Ver5. 52 →Ver5. 53 の機能追加・改善項目は次のとおりです。

N o .	機能項目	分類
1	オプション CPU の MPU-01 対応	新規追加
2	EtherCat (264IF-01) 通信モジュール対応	新規追加
3	EtherNet/IP での Beckhoff I/O との接続対応	新規追加
4	モーションコマンドのマルチターンリミット設定の追加	新規追加
5	通信プロセス起動時の動作改善	改善

2. 修正内容説明

No. 1 オプション CPU の MPU-01 対応

オプション CPU である MPU-01 に対応しました。

コントローラ	対応バージョン
MP2000 シリーズコントローラ	Ver.2.73 以降

No. 2 EtherCat 通信モジュール (264IF-01) 対応

EtherCAT スレーブ機器である 264IF-01 通信モジュールに対応しました。
本モジュールはプロセスデータ通信(サイクリック通信)とメールボックス通信(システムメッセージ通信)に対応します。

コントローラ	対応バージョン
MP2000 シリーズコントローラ	Ver.2.73 以降

No. 3 EtherNet/IP での Beckhoff I/O との接続対応

EtherNet/IP 通信モジュール 263IF-01 を使用して、Beckhoff I/O との接続に対応しました。
通信設定の Priority パラメータを設定することにより、263IF-01 (スキャナ)と Beckhoff I/O (アダプタ)を接続することができます。

コントローラ	対応バージョン
263IF-01	Ver.1.02 以降

No. 4 モーションコマンドのマルチターンリミット設定の追加

モーションコマンド「39: マルチターンリミット設定」を追加しました。
本機能追加により、コントローラからサーボパックの補助機能 Fn013「マルチターンリミット設定」の実行が可能となります。

コントローラ	対応バージョン
CPU 内蔵 SVB	Ver.2.73 以降
オプション SVB-01	Ver.1.27 以降

No. 5 通信プロセス起動動作の改善

通信プロセスを Windows のスタートアップに登録して PC を起動すると、PC 環境によっては 10～20 回に 1 度程度の頻度で「空のドキュメントの作成に失敗しました」というエラーが発生して通信プロセスが起動しないことがあったため、これを対策しました。

